

にホステスや従業員から源泉徴収した約8600万円を納付していなかった疑いがあるという。

## 認知症予防活動 専門家らシンポジウム

24日 大阪・北区

「自然治癒力から考える認知症シンポジウム」が24日正午から、大阪市北区の大阪大学中之島センター・

えて選考する。4月中旬頃の契約を予定している。

## 高校総体

全国高校総体（インターハイ）全国高体連など主催、読売新聞社共催）の第10回全国高校スキー大会は1日、北海道でアルペン男子回転とクロスカントリイ（距離）男子40キ、女子15のリレーが行われ、閉幕した。

勢は、男子回転で大體商の藤原蓮選手（2年）位だった。距離女子15レーでは大阪女学院が茨木が19位だった。

佐治敬三メモリアルホールで開催される。

認知症（一）予防（二）活動を「二ヨ活」と称し、共生社会の実現を目指す「認知症予防活動コンソーシアム」などの主催。医師で慶応大



大学院特任教授の稲葉俊郎さん＝写真、同コンソーシ

ウム提供が「いのちを呼びさますもの」認知症の予防や治療とは？」と題して基調講演し、老年心理学や病氣予防、介護福祉などの専門家らとパネルディスカッションを繰り広げる。

午後4時からは、高齢者や障害者も楽しめるスポーツ「ミニらいとモルック」や「ハンドケア」（有料）などの体験会、認知症関連の本の展示会などがある。

参加は無料、テキスト代1100円が必要（学生は無料）。完全予約制で先着150人。オンラインでも参加できる。申し込みはホームページ（<https://www.niyokatsufes.com>）で。問い合わせは認知症予防活動コンソーシアム（06・4303・4434）。